

北信地区 学びの改革オンライン情報交換会

みんなの楽しい

デジタルスクール

～100日の歩み～



坂城町立坂城中学校

柳沢 健

坂城中学校の『グランドデザイン』

令和3年度 坂城中学校のグランドデザイン

○全国・長野県の動向

GIGAスクール構想 (Global and Innovation Gateway for All) グローバルで革新的な入口をみんなに！

坂城町 教育スローガン 『坂城の子は 坂城で育てる』

【学校目標：自主 **友愛** 剛健】

★「友愛」を最上位目標に取り組みます！



学校づくりのテーマ

みんなの楽しいデジタルスクール (みんなのDS)

★ Chromebook を使ったクラウド利活用の毎日で、みんなの楽しい学校が実現します！

友愛モード

(Chromebookを使った4人グループの「学び合い」)

I. 友愛ポリシー

友愛ポリシー (相手を思いやり、寄り添う友愛の心)
のもと Chromebook を安全に使う 4人グループ



II. ヘルプ!

わからない! が気軽に言える安心の 4人グループ

III. アクティブ・リスニング (傾聴)



友の気づきや疑問に耳を傾ける 4人グループ

※「アクティブリスニング」とは、積極的に相手の話に耳を傾け、
心を働かせて相手の思いや考えをつかもうとする聴き方です。
全集中で、相手のつぶやき、小さな声にも心寄せて聴きます。

安心な教室

★自分の話を聴いてもらえて
ほっとできる安心な教室
になります!

学力向上

★資質・能力を育む新学習指導
要領の完全実施で、学力が
向上していきます!

楽しい学校

★多様な人たちと学び合い
生徒・先生・地域にも
楽しい学校になります!

Chromebookの活用と友愛モード

- 毎日、生徒がchromebookを使う機会を生み出す
- 友愛モード（4人グループによる学び合い）を授業の中に位置付ける

友愛ポリシー・ヘルプ・傾聴

新年度当初の動き

- ➡ 4月1日～6日（6日入学式）
Classroomの作成（担任・教科担任）
- ➡ 7日（水）新学級にて、classroomへ生徒を招待
- ➡ 8日（木）2,3年 chromebookの活用開始
2,3年・・・朝の入カフォーム
1年・・・スタートアップ研修
(ID・パスワード配布、友愛ポリシー、classroomへ招待)

新年度当初の動き



生徒は毎朝、
classroomをチェック

期限間近
提出期限の近い課題はありません
すべて表示

保存済みのお知らせ (1件)

クラスに知らせたいことを入力

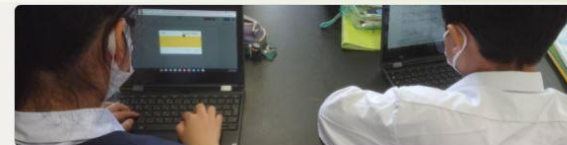
柳沢健 昨日

全校のみなさん、おはようございます。
昨日の壮行会では、吹奏楽部の演奏を聞くことができました。
心に響く音色だけでなく、2年ぶりに演奏を聞けたので、とても嬉しい気持ちになりました。
吹奏楽部のみなさん、ありがとうございました。

さて、学期末になり登校日数も今日を入れて6日です。
この学期の残りの、タイピング力の向上を目標にしています。
入力量が少なくなしますので、朝読書の時間までのじっくり練習してごう。

朝の入力フォーム
Google フォーム

タイピング練習 (日本語)
https://manabi-gakushi



朝の入力フォーム

このフォームを送信すると、メールアドレスが記録されます
t00443273yt@sakakimachi.ed.jp ではありませんか？アカウントを切り替え

*必須

年組番号 (例：2年6組9番→2609) ※半角数字*

回答を入力

名前*

回答を入力

今日の体調を教えてください。*

- 疲れを感じています。
- ほどよく元気です！！
- 少し眠い気がします・・・

今日の授業で、楽しい教科は何ですか？ (1つだけ) *

選択

今日の目標を書きま

回答を入力

朝の入力フォーム

新年度当初の動き

質問 回答 275

今日の学習した内容は何でしたか？ *

記述式テキスト（短文回答）

授業の理解度はどうですか。 *

- すべて理解できた
- だいたい理解できた
- 理解できなかった所がある
- まったく理解できなかった

今回の学習で、わかったこと、わからなかったこと、疑問にかんじ

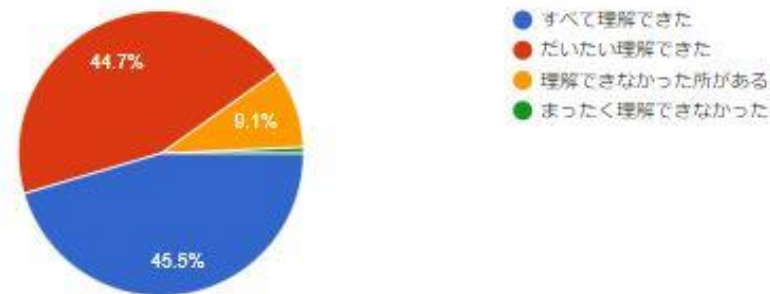
記述式テキスト（長文回答）

文字式を使った説明

等式の変形

授業の理解度はどうですか。

275 件の回答



分かったこと、もっと追究してみたいこと、疑問に思ったこと、生活にいかせそうなこと、分からなかったこと・・・など、授業を振り返って、考えたことを書こう。

275 件の回答

分数がでてくるとミスが多くなってしまったのでワークなどでしっかり復習したい。

奇数は簡単に言うと、2の倍数に1を足す。

まずは『やってみよう』の1ヶ月目

- ➡ 定型の「朝の入力フォーム」と「振り返り」のみ

GIGAロードマップを共通理解

- ➡ 1、2週目：学習規律

(授業中のchromebookの取り扱い)

フォームのみ利用

- ➡ 3週目：classroomの活用(課題の配布、提出、編集等)

- ➡ 4週目：フォーム以外のツールを活用

(スライド、スプレッドシート、ドキュメントなど)

『色々やってみよう』の2ヶ月目

- ➡ 校内放送から、Web会議アプリ (Google Meet) の活用
- ➡ 校長講話では、classroomを活用し、資料を配付してワークショップ

資料を送信
フォーム確認
テキストマイニング



『色々やってみよう』の2ヶ月目

- ▶ 生徒集会や生徒総会では、採決に「フォーム」を活用
質疑応答に「Meet」を活用



生徒主体の活用

タイムスタンプ	学年クラス	賛成人数	*数値のみ	反対人数	*数値のみ
2021/05/11 15:26:22	1-3	28	0		
2021/05/11 15:26:24	1-1	28	0		
2021/05/11 15:26:29	3-4	17	0		
2021/05/11 15:26:30	1-2	30	1		
2021/05/11 15:26:30	2-4	28	0		
2021/05/11 15:26:31	2-1	28	0		
2021/05/11 15:26:38	2-3	27	0		
2021/05/11 15:26:43	1-4	30	0		
2021/05/11 15:26:48	3-2	30	0		
2021/05/11 15:26:50	3-1	29	0		
2021/05/11 15:26:13	2-2	25	1		
2021/05/11 15:26:29	2-5	29	0		
		328	2		



学校DX (デジタルトランスフォーメーション)

➡ 授業だけでなく、授業以外でも活用していく

月目標の振り返り、生徒会アンケート

1年生へ学校行事の説明動画

欠席・遅刻連絡フォーム

いじめ人権アンケートなど各種アンケート

保護者へのアンケート

業務の効率化
時間短縮

町全体でも動く2ヶ月目

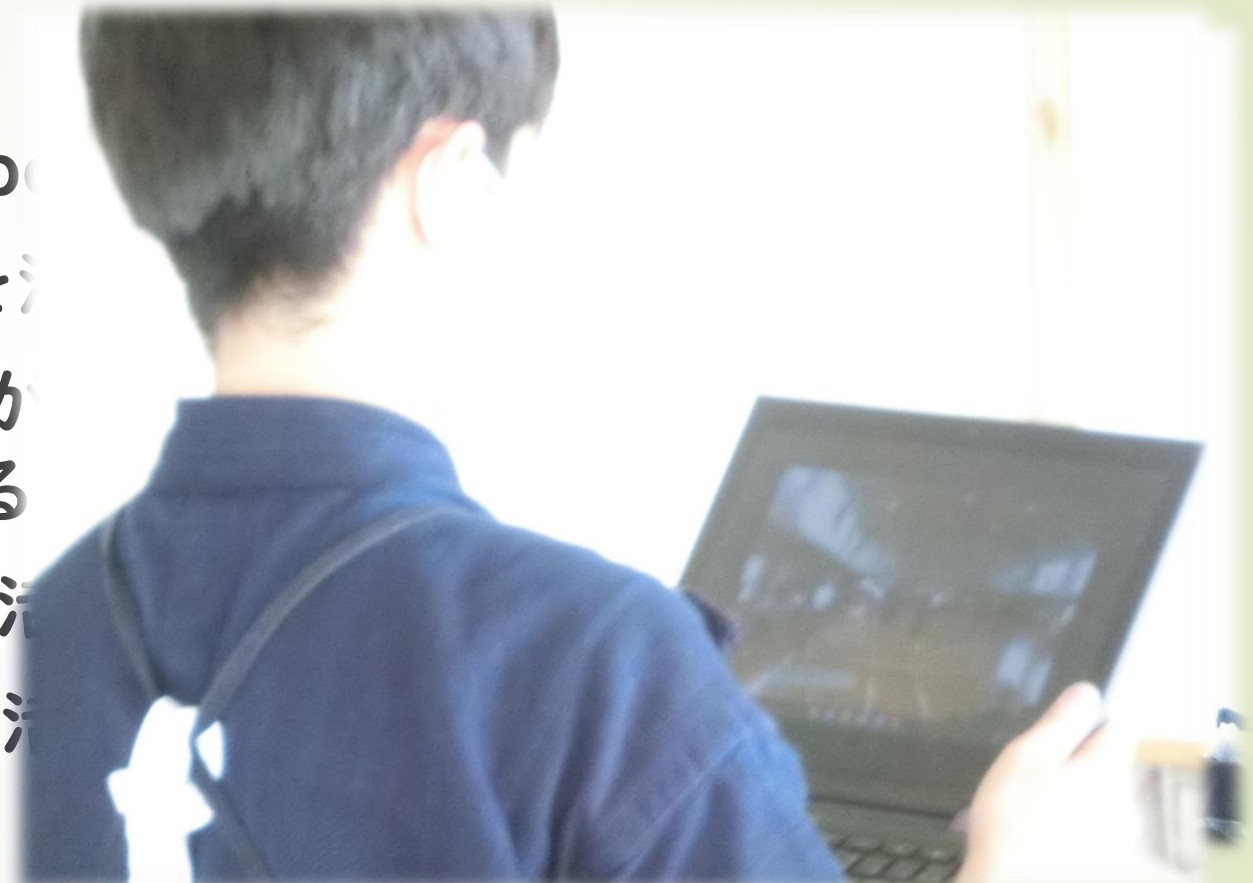
- ▶ Web会議アプリ (Meet・ZOOM) を使う研修
全職員が扱えるようにする工夫として
- ▶ GIGA授業公開
全クラス公開し、Meetで参観
坂城町ICT教育アドバイザー
信州大学 佐藤和紀先生による講演会



100日目を迎える今

- ➡ 参観日では、chromebook
保護者の方にも理解を深め
- ➡ Google workspaceが
るツールになりつつある
- ➡ 休み時間や放課後、部活
後
- ➡ 家庭へ持ち帰り学習に活用

学校生活の中にchromebookがある



みんなが楽しいデジタルスクールとは

知識・技能の習得
から
資質・能力の育成へ

学力向上

個別最適な学び
調べ学習、発信

安心な教室

chromebook
の活用

楽しい学校

【友愛モードでの学び合い】
相手に思いを寄せる（友愛）
分からないと言える（ヘルプ）
自分の話を聞いてもらえる（傾聴）

【協働的に学び】
「話す」ことで「分かる」
友だちの考えが分かる
手を挙げなくても発言できる

チームで推進していくことが重要

- ➡ 誰か一人ではなく、複数の職員で
GIGA推進係・研究主任・情報係

仲間が増えていく

使える人が増えていく

使ってみようと思う人が増えていく

使うことが当たり前になっていく

友愛

チームで推進していくことが重要



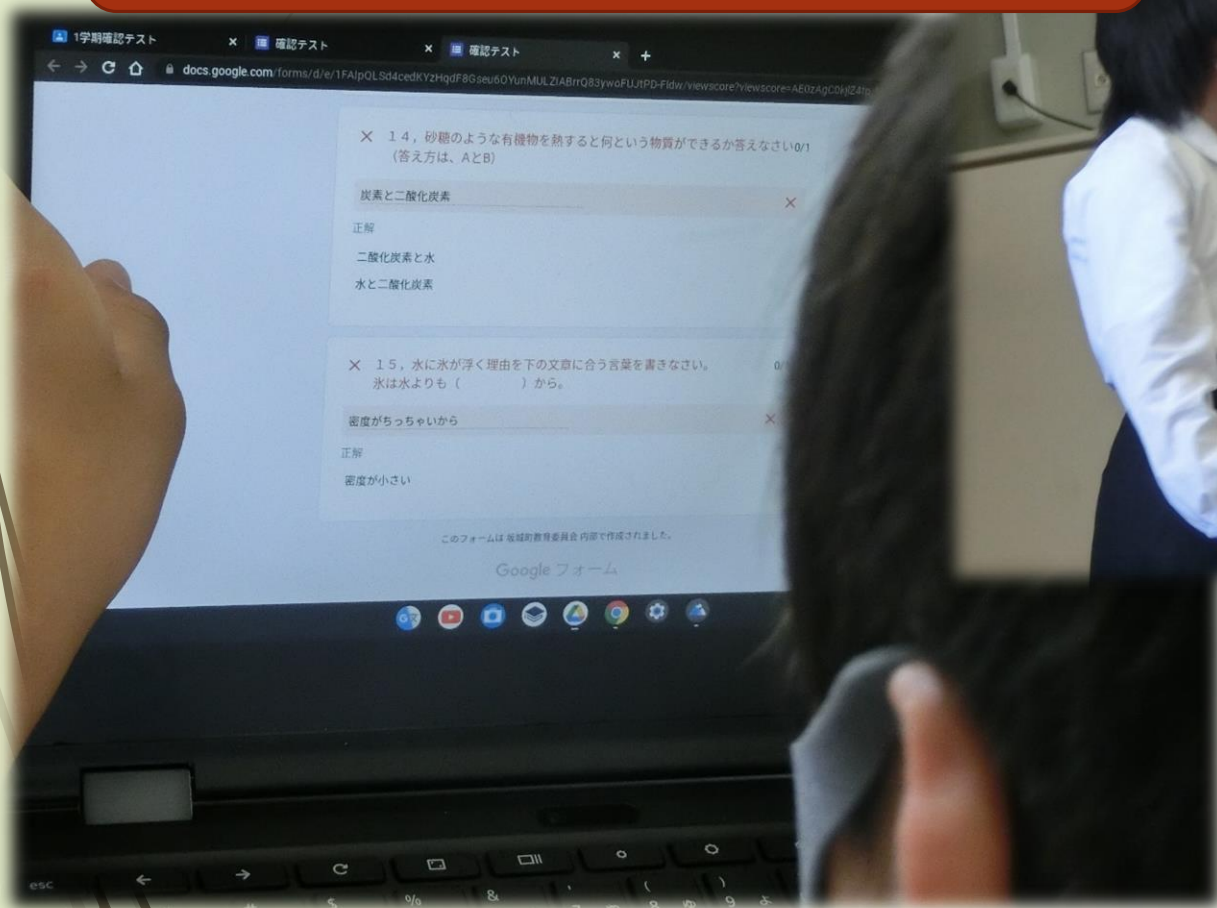
やれることから始める

- ➡ 長けている人なら、
端末があれば「何でもできる」
- ➡ どんなことができるの？
- ➡ あれも、これも・・・
- ➡ 準備に時間がかかる



やれることから始める

フォームで確認テスト

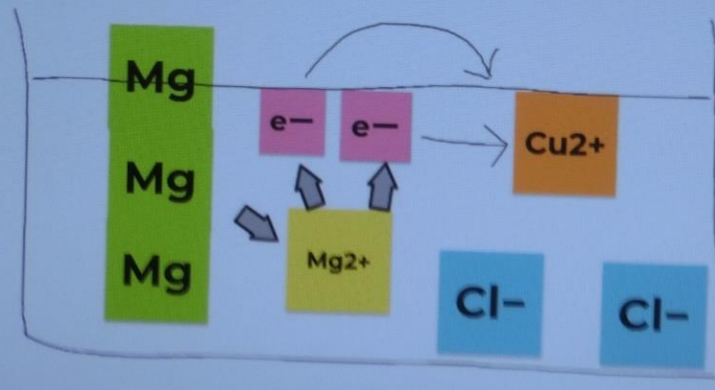


スライドで発表

やれることから始める

付箋やコメントで
アドバイスをもらう

5班—①



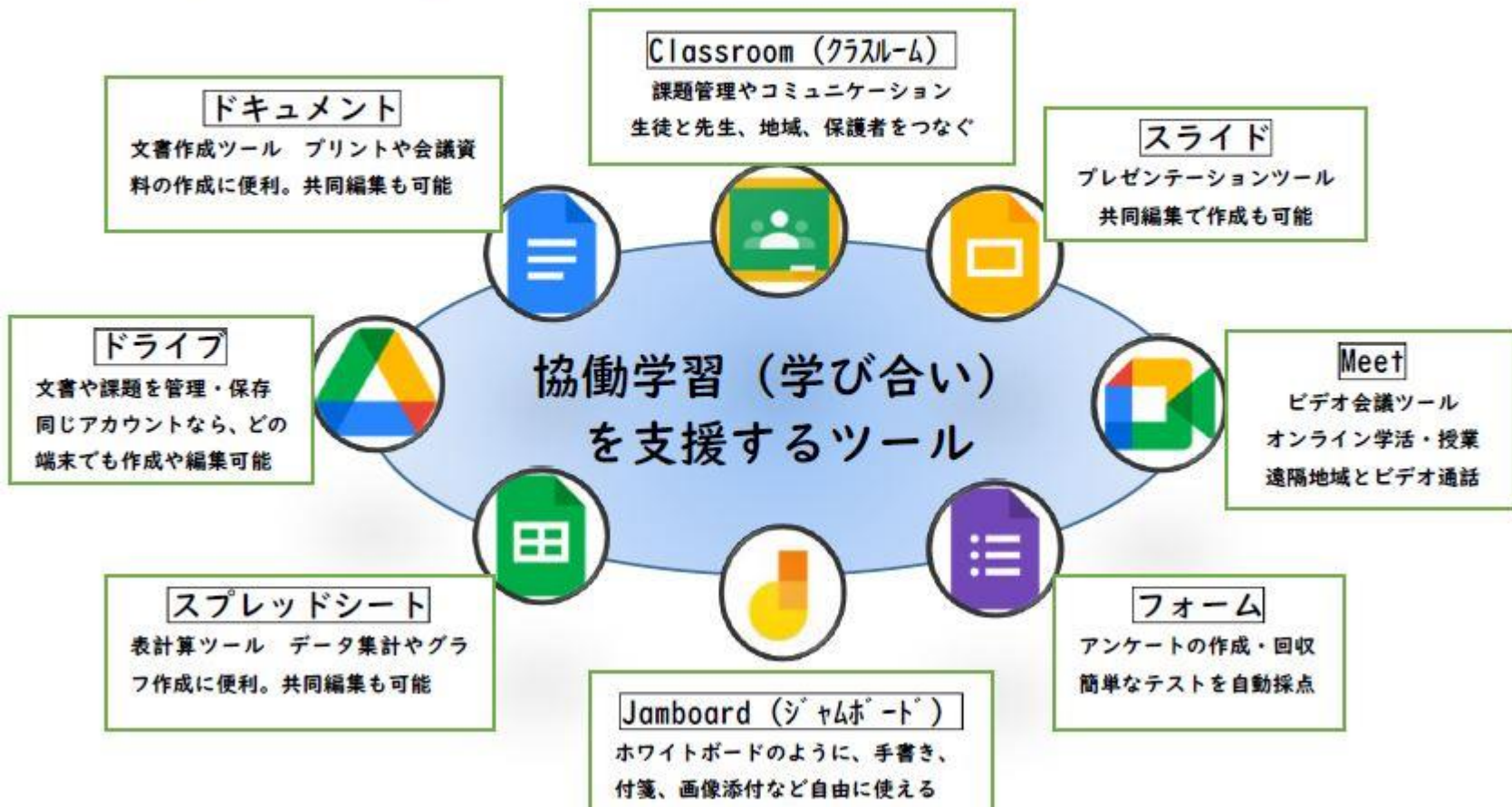
Jamboardで化学変化を
協働でまとめる

事前アンケートより

G みんなで見みつける 新しい学び



Google Workspace で できること



み)

事前アンケートより

- ▶ どの教科、どの先生でも同じようにできるのか
 - ⇒ 全員がchromebookを使えます
 - もちろん同じようには不是ですが、技能教科でしかできないこともある。教科の特性に合わせた使い方もある。
 - 先生が使うことよりも、生徒が使える方が大切
- ▶ タブレットの利用の実情や活用方法
- ▶ ミライシードの事例
 - ⇒ 長野市の先生方に聞いてみたいです

やれることから始める

- ➡ ではなく、まずは〇〇だけ使ってみる
- ➡ 使わなければ分からない
- ➡ 生徒児童に聞きながら、一緒に使ってみる
- ➡ 使っていくと、授業構想に繋がっていく

授業のこの場面で使ってみたい

100日の次に向けて

① Chromebookの持ち帰り学習（モチ学）

- ➡ 目的は『持ち帰らせる』ではない
- ➡ 何のために持ち帰るのか

持ち帰って、学校生活に生かす

- ・生徒用デジタル教科書（英語）
音読、リスニング、予習、復習
- ・学習のまとめや発表スライド作り
- ・AIドリルを活用した自主学習

100日の次に向けて

➡ ② 授業での活用の充実

- ・アウトプットを重視した授業へ
- ・プレゼンやレポート発表など「発信」場面を増やす

Chromebookが学びへの繋がり

➡ ③保護者のchromebookやクラウド活用への理解

- ・活用場面の具体的な紹介
- ・セキュリティーポリシーの説明や共有